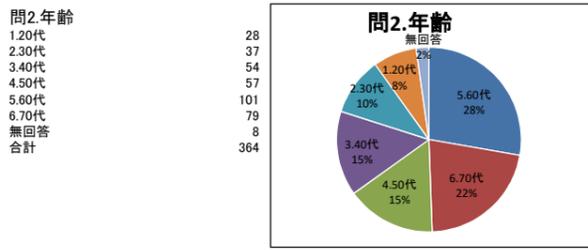
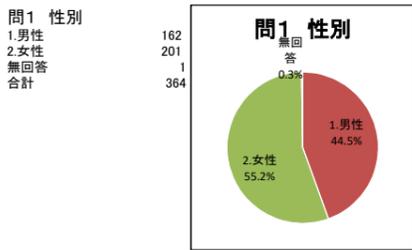
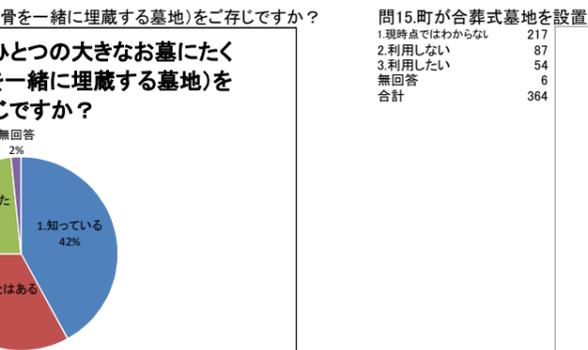
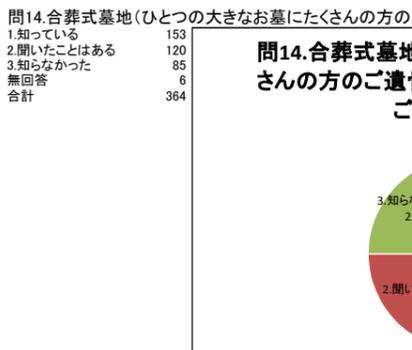
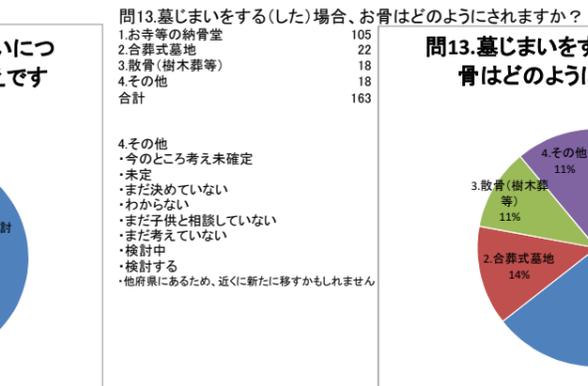
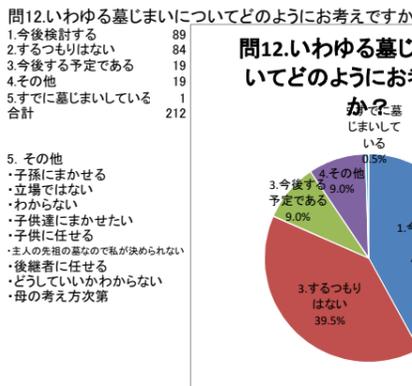
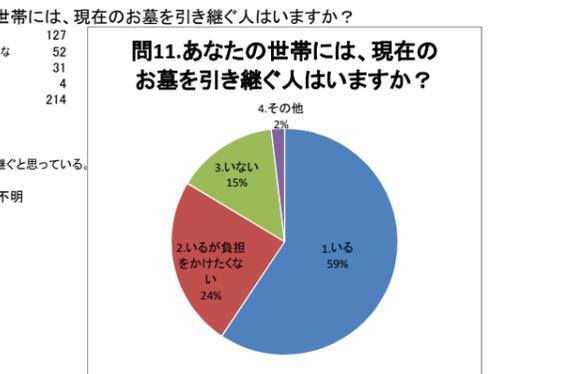
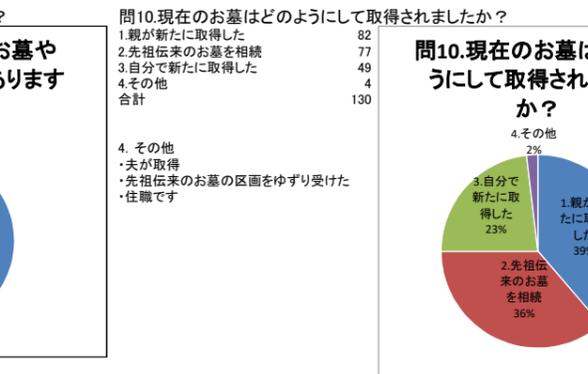
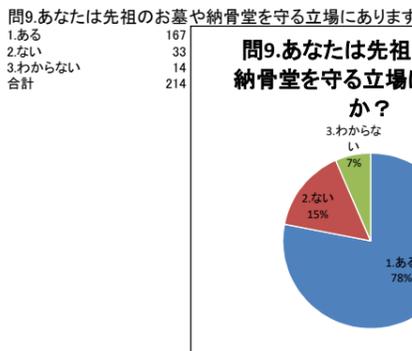
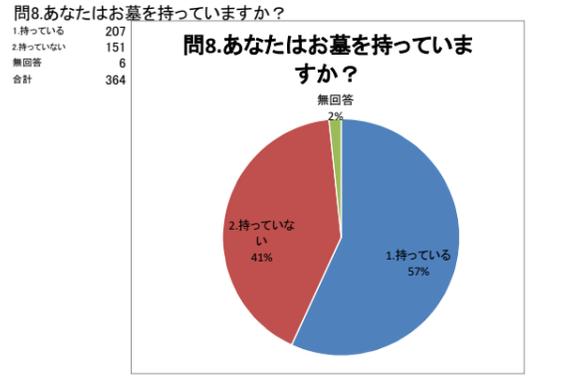
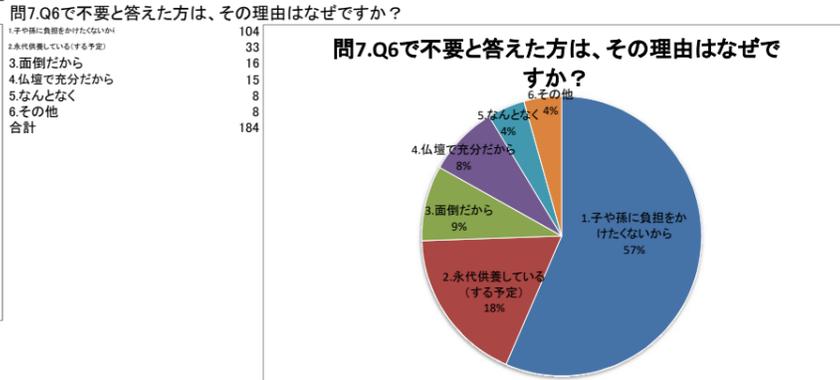
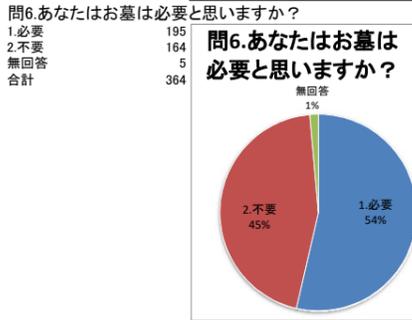
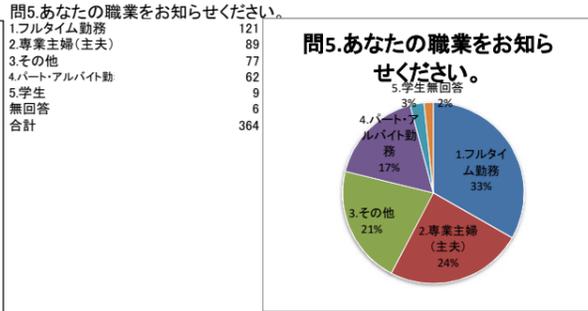
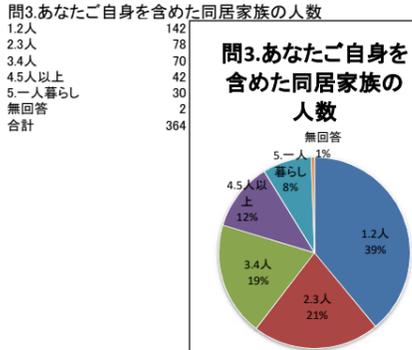
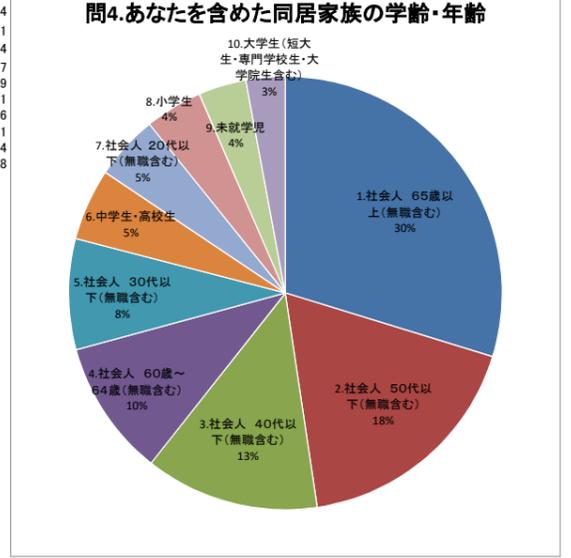


環境施策に関するアンケート(墓関係)集計結果 (令和2年9月現在)



問4.あなたを含めた同居家族の学齢・年齢

- | | |
|--------------------------|-----|
| 1.社会人 65歳以上(無職含む) | 284 |
| 2.社会人 50代以下(無職含む) | 171 |
| 3.社会人 40代以下(無職含む) | 124 |
| 4.社会人 60歳~64歳(無職含む) | 97 |
| 5.社会人 30代以下(無職含む) | 51 |
| 6.中学生・高校生 | 79 |
| 7.社会人 20代以下(無職含む) | 46 |
| 8.小学生 | 41 |
| 9.未就学児 | 34 |
| 10.大学生(短大生・専門学校生・大学院生含む) | 28 |



問16.合葬式墓地を利用しない理由をご記入ください。

- ・現状の墓地でよい
- ・自分のお墓がある
- ・入るべき墓地があるから
- ・先祖からの伝統
- ・自分の墓を持っているので
- ・利用しないので考えていない
- ・墓地そのものが不要との考え
- ・現在墓地に余裕があるから
- ・すでに墓があるから
- ・個別がいいから
- ・自分達の墓地がある
- ・今、有る墓を守る為
- ・無縁仏のイメージがあるし、お墓ではなく(お墓は管理が大変なので)個別で子孫がお参り出来る所がある方が良い(今現在の気持ち)
- ・熊取町以外に墓が存在するため
- ・現在お墓があるから
- ・ごちゃまぜにされたくない
- ・遺骨の捨て場所のように感じるので利用したくない。
- ・すでに手続きを終わらせている所があるので
- ・子供が東京にいるから
- ・個人で墓地を持ちたいから
- ・墓地があるので子供もいる(子供にまかせる)
- ・合葬式の意味がよくわかっていない為
- ・お寺に納骨するつもり
- ・死んだらお墓という考えは変えたいと思っている。子に負担をかけたくない。親族の少ない家族の遺骨はどうするのか行政でも考えてほしいです。
- ・他人と一緒に嫌です。
- ・すでに永代供養しているお寺さんがあるので
- ・他人と一緒にの墓地に自分の家族の遺骨がどのように埋葬されるのか想像がつかない。同じ墓地に入れるなら仏壇で充分だと思う。
- ・先祖を守ることが必要であるため
- ・墓を買ったから、未だ誰も入っていない。
- ・永代供養方式を利用するつもり
- ・墓がある。引き継ぐ者がいる。
- ・自墓地があるから
- ・自己墓があるから
- ・転居予定
- ・既に町の墓地を入手している
- ・墓がある
- ・既にあるから
- ・多くの人と一緒に気持ち的に(心情的)納骨できない
- ・必要性を感じないから
- ・市内や横浜に住む子供達が行きたい時行ける四天王寺さん等へ納骨してもらいたい
- ・知らない人や、知ってる人とも一緒の場所は嫌だ。1人の空間がいい。
- ・すでにお墓があるので
- ・自分の墓は必要ないと思っている。
- ・墓が有るから
- ・自分の墓地を持ちたい。
- ・人それぞれの考え方があるのでめめそう。ルールを守れない人も出て来るのでは？
- ・自分の墓があるから
- ・主人の方は先祖伝来の墓があり、私の親は主人のお寺の納骨堂と一緒にすでにしたので
- ・先祖のお墓を守りたい！
- ・私は我家系の伝統やDNA、遺伝子に誇りをもっている
- ・個人のお墓の方がいいから
- ・お墓があり、引き継ぐ子供がいる
- ・あるから
- ・墓地が不要と考えているから
- ・それを利用する位なら墓はいりません
- ・永代に管理された墓地を持っているため
- ・寺で供養します
- ・今ある墓地に葬ってほしいと思っている
- ・他人と一緒にするのが
- ・お寺にお願いしています
- ・「利用しない」が、必要だと考える。個人主義と結婚観が変化する中、この墓地は必要だと思いますが、本家筋は利用ためらう。
- ・理由はないがしたいと思わない。
- ・他県に先祖伝来の墓があり寺に管理してもらっている
- ・埋葬されたいと思わないから。
- ・多くの遺骨と一緒に嫌。散骨を望む
- ・今の墓地に合同墓があるため、ここでも先祖の名前が残るようになっている
- ・墓を残すから
- ・どうするか決めているから
- ・合葬式であれば何をおがんでいるのかわからないと思う
- ・親族、家族と同じ墓地でないと子が墓参りにしにくくなる
- ・何故、理由が必要なのか、理解不可。
- ・なんとなく
- ・先祖伝来の墓がある
- ・墓があるから
- ・先祖代々の墓を所有している為
- ・自分の家のお墓がある為
- ・お寺の納骨堂へ入れる
- ・自分と子供のため 墓は生きていくためのより所と考えるため
- ・先祖伝来の墓があるので・・・。
- ・不要だから
- ・既に墓がある
- ・家族だけの墓地が良い
- ・将来相続する予定の墓があるため
- ・現在墓があるので必要なし
- ・残された家族の心情として、受け入れ難い気持ちがある